

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2026年6月19日

【会社名】 株式会社RS Technologies

【英訳名】 RS Technologies Co., Ltd.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 方 永義

【本店の所在の場所】 東京都品川区大井一丁目47番1号

【電話番号】 03(5709)7685 (代表)

【事務連絡者氏名】 取締役 戸松 清秀

【最寄りの連絡場所】 東京都品川区大井一丁目47番1号

【電話番号】 03(5709)7685 (代表)

【事務連絡者氏名】 取締役 戸松 清秀

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生日

2026年6月19日（取締役会決議日）

(2) 当該事象の内容

当社は、2026年6月19日開催の取締役会において、特別高圧の系統用蓄電事業へ参入するため、本事業を推進する特別目的会社（SPC）に対し、匿名組合出資を行うことを決議しました。

なお、本匿名組合出資の概要は以下のとおりであります。

対象事業：栃木県大田原市における系統用蓄電事業（定格出力99.82MW、容量約400MWh）

SPC：合同会社CDH JAPAN BESS4

SPCの事業内容：系統用蓄電池の取得、開発、保有、運営等

出資金額：約8,040百万円

出資比率：49.0%（当社分出資比率）

稼働時期：2029年（予定）

(3) 当該事象の損益に与える影響額

当該事象が2026年12月期の個別業績及び連結業績に与える影響は軽微であります。